Graphics & Architectural Markets Division

Technical Data Sheet

改訂　2020 年 06 月 01 日
発行　2011 年 09 月 30 日
スリーエムジャパン株式会社
コマーシャルソリューション事業部

3 M™ ラップフィルム シリーズ 1080

定義

3M™ ラップ フィルム シリーズ 1080 は、特に乗用車等への装飾、フルラッピング用途等への意匠性を持った単色フィルムです。

特徴

- 柔軟性を有するフィルムであり、緩やかな 2 次曲面、3 次曲面等の多様な貼り付け面に対応します。
- 貼付時、位置合わせ可能なコントロールタック ™ 機能を使用しております。
- 貼り付け時の巻き込みエアを逃がす、コンプライ ™ 粘着剤を有しているため、仕上がり外観を向上させます。
- 高い下地隠蔽性を有します。

製品特性

サイズ	1524mm×22.8m	
コア	3 インチコア (内径 77mm)	
材質	ポリ塩化ビニル	
フィルム色	マットタイプ	1080-Mxxx
	カーボンタイプ	1080-CFxxx
	ブラッシュドタイプ	1080-BRxxx
	グロスタイプ	1080-Gxxx　（グロスメタリックタイプ含む）
	サテンタイプ	1080-Sxxx
	注意：1080-M21　マットシルバー	
	1080-BR120 ブラッシュドアルミニウム	
	1080-BR217 ブラッシュドスチールブルー	
	1080-BR241　ブラッシュドゴールド	
	1080-M27　マットインディゴ　(2015/2 新色)	
	1080-M217　グロスディープブルーメタリック　(2015/2 新色)	
	この色は乗用車等の自動車用途以外にご使用下さい。	
光沢	光沢/マット/カーボン調など(実際の表面性については、サンプルでご確認下さい)	
剥離紙	裏面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー	
厚さ (代表値)	M/G/S タイプ：0.12mm (粘着剤含む)、BR タイプ：0.13mm (粘着剤含む)、	

	CF タイプ：0.17mm (粘着剤含む)
重量 (代表値)	M/G/S タイプ：130 g/m² (剥離紙含まない)、BR タイプ：135 g/m² (剥離紙含まない)、 CF タイプ：180 g/m² (剥離紙含まない)
粘着剤	ポジショナブル感圧活性型再剥離タイプ*1 コントロールタック ™ コンプライ ™ 粘着剤 アクリル系
貼り付け温度	16〜38℃
使用可能温度	-30〜107℃
接着力(代表値)	自動車塗装鋼板(支給品)　　約 9~12 N/25mm (貼付後 24 時間放置)

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130　に準ずる。

接着力：JIS Z 0237　に準ずる。(未印刷、貼付後48時間放置)

特性における数値は、原則として温度20℃・湿度65%での試験結果を基にしています。

耐候性、耐久性

日本国内の標準的な環境下で屋外垂直面に施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

フィルム外観	耐候性
マット(1080-M10、M12)	約 3 年
カーボンファイバー(1080-CF10、CF12 等)	約 3 年
ブラッシュド(1080-BR201、BR230)	約 3 年
グロス(1080-G83 等)	約 3 年
サテン(1080-S10 等)	約 3 年
マットシルバー(1080-M21)	約 1 年
ブラッシュドアルミニウム(1080-BR120)	約 1 年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

再剥離性　(車体塗装から粘着剤を残しにくく剥離可能な性能)

本製品は日本国内の標準的な環境下で屋外垂直面に施工した場合に、前記の期間において再剥離性を有しています。しかし、全ての下地に対し、有するものではありません。製品の使用期間・状況、剥離方法や剥離時の環境によって、剥離状況は変化します。再剥離性能とは粘着剤が下地に残りにくいように設計した性能です。

以下の下地については剥離性を有さない、もしくは塗装が剥離する場合があります。

- 予め貼り付けて有ったシール、フィルム、グラフィックス
- 下地に適切に密着していない塗装　(新車でも塗装のバラつきにより塗装が剥離する場合があります)
- 十分に硬化・乾燥していない塗装
- リペアした箇所の塗装
- ガラスコーティング
- 経年劣化した塗装、チョーキングが発生している塗装、錆の発生している箇所
- 屋外水平面に施工した下地
- 塩化ビニル板
- 接着向上表面処理アルミ板
- 石膏ボード等の基材破壊の生じる下地

■　剥離時の注意事項

- 剥離性能を重視するアプリケーションの場合は、使用期間を想定した試験施工を一定期間*1 実施し、粘着剤の残留有無を確認し判断して下さい。
- 剥離の際には可能な範囲でゆっくりと剥がしてください。すばやく剥がすと粘着剤が基材に残る場合があります。
- 加熱しても剥離できない場合には剥離剤(弊社製 R221 等)を使用して下さい。
- 残留した粘着剤はその量に応じて、IPA（イソプロピルアルコール）もしくは剥離剤(弊社製 R231 等)をご使用ください。

施工およびメンテナンスに関する注意事項

■　施工

手順 1：貼り付け下地への施工可否判断

- 表面が平滑かつ平面な下地にのみ施工可能。
- 使用期間を想定した試験施工を一定期間*1 実施し、外観異常（浮き、剥がれ、変色等の有無）がないことを確認し判断して下さい。
- 下記下地へは施工できません。

下地種類	施工不可理由
ポリカーボネート(PC)	気泡発生
ポリエチレン(PE)	接着不足
ポリプロピレン(PP)	接着不足
銅、真鍮、スズ	粘着剤変質
シリコンコーキング	接着不足、追従不足
ゴム	ゴム成分移行による変色
コルゲート、リベット	追従不可
石油類*2 が滞留する箇所	外観異常(膨潤、剥がれ等)
常時 65℃以上の高温	耐候性低下、変色

*1 使用期間と同期間もしくは半分の期間、または夏など気象条件として過酷な時期

*2 ガソリン、軽油、灯油、アルコール類等も含む

手順 2：貼り付け環境の確保

- 貼り付け時にフィルムと下地の間に微細な埃等が入ると、外観上その埃等が目立ちます。
  特に車へ施工する場合には、微細な埃なども極力入らないような屋内環境を確保して下さい。
- 貼り付け基材面温度が 16℃以下の場合、十分な初期接着力が得られません。貼り付け下地が貼り付け温度範囲内であることを確認し施工して下さい。

手順 3：下地調整

下地に付着した土砂、錆、油脂分等フィルムの接着力を低下させる物質の除去を実施して下さい。

特に 1080-M10 系のマットフィルムを車に施工する場合、鉄粉も十分に除去して下さい。

下地の状況により、主に以下の 3 種類の方法があり、状況によって最適な方法を実施して下さい。

- 水清掃　(中性洗剤による清掃を含む)
- IPA(イソプロピルアルコール)等のアルコール清掃
- ケレン及び下地処理(プライマー塗布等*3)
  *3 プライマー等塗布した場合は再剥離性能を有しません。

手順 4；貼り付け

基本フェルト付きプラスチックスキージー(弊社製 PA-1 等)や手袋を使用し、フィルムを十分に貼り付け下地に圧着して下さい。手袋施工を行った場合は、十分な接着力が得られていないため、最後に必ずヒートガンにより加温して下さい。本製品は直貼りのみが可能です。
※光沢フィルム（特に 1080-G12 ブラック、1080-G212 ブラックメタリック等濃色系）では施工時のスキージ傷や貼りスジが目立つ傾向にありますのでサンプルで事前確認を行い、ご理解の上、施工下さい。詳しくは、別紙“3M™ ラップフィルム　シリーズ 1080　施工上の注意事項”を参照して下さい。

■　メンテナンス（お手入れ方法）

貼り付け後のご使用により、フィルム表面に傷付きが生じたり、光沢が変化したりといった劣化が生じます。
これらの劣化がメンテナンスによって生じさせない為に、以下の事項にご注意下さい。

- 洗車は、水道水による洗浄と埃/塵のついていないセルローススポンジでの拭き取りおよび傷がつかないきれいな柔らかい布での水分の拭き取りで行って下さい。
- 洗浄剤を使う場合は、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 研磨タイプの洗浄料や、硬いブラシ等は、フィルムの表面を傷つける恐れがありますのでご使用を避けて下さい。
- 洗浄後は水垢が付着しないように速やかに水分を拭き取って下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとフィルムに傷が付くことがあります。洗浄は最初表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にして下さい。
- 低い樹木や木々の下、樹液、果樹等の落下する下への駐車を避けて下さい。
- 固形ワックスはフィルム表面の光沢を向上させ、ヘアラインやカーボンの隙間に埋まりこむので、使用しないで下さい。
- ワックス等のコーティング剤を使用した場合、フィルム表面に固形分が残留し、外観を損なうことがあります。
- タイヤワックスがフィルム表面に付着した場合は、すぐに中性洗剤で清掃して下さい。
- 一度剥がしたフィルムは、再度貼りつけることは出来ません。

■　**保管／運搬**

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 15 センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 3 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
  - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
  - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
  - 直射日光のあたらない、温度 4～38℃、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。

免責事項

次のいずれかに該当する場合は、自動車所有者(オーナー)様の責任になります。

- ご使用方法やご使用環境に起因する不具合（例：フィルムに外力や応力が加わったことに起因するもの）
- フィルムを伸ばして施工した部位の施工後の剥離や浮き、割れなどの表面不具合
- 施工によるスキージ傷、貼りスジ外観不具合
- 人為的な外部要因不具合（例：オーナー様または第三者による保守、改造等に起因するもの）
- 事故等の不可抗力に起因する不具合

- 通常のご使用環境下で生じた傷および色調変化
- 有機溶剤、強アルカリ、強酸その他薬品等による不具合およびその薬液残留による塗装面への不具合
- 洗浄後や降雨後の水垢の固着
- 施工補助剤（薬液等）によるフィルムの剥離やその薬液残留による塗装面の不具合
- 濃色系フィルム施工表面時の蓄熱による塗装面の不具合
- （例：塗装面への濃色系フィルム施工により塗装面への蓄熱が増加し、その要因で塗装が経時で色調変化（黄変）、色調のムラ、メタリック層の劣化、クリアー層や塗装面の剥離など発生する不具合）
- フィルム剥離時の塗装面の剥離
- ロットを跨いだフィルムの色ばらつき
- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

注意事項

1). 3M™ ラップ フィルム シリーズ 1080 は塩化ビニールフィルムであるため、自動車塗装と異なり表面硬度が高くありません。細かい傷付き、石跳ね等により自動車塗装では通常発生しない傷が施工時や使用時で発生する場合があります。（例えば、洗車擦り傷やバフ目状の微細な傷、石跳ね等によるフィルムの破れ等）塗装代替としての性能はございません。あくまで加飾、装飾フィルムとしてご使用ください。

2). エア抜け粘着剤の微細な凹凸により、施工後や経時でフィルム表面にスジ状の微細な凹凸が確認される場合があります。

3). 光沢フィルム（特に 1080-G12 ブラック、1080-G212 ブラックメタリック等の濃色系）では傷や貼りスジおよびエア抜け溝によるフィルム表面に微細な凹凸スジが目立つ傾向にあります。上記をご理解の上、施工およびご使用ください。

4). このフィルムを部分的に貼った場合（パートラップ）、経年でフィルムを貼った部分と貼らなかった部分でボデー色に差が生じることがありますのでご注意ください。

5). ロット間での色ばらつきは製造工程上どうしても発生するため（特にメタリック色やパール色）、面で色合わせが必要なフルラッピングなどの場合はロットを跨いだ製品のご使用を控えてください。

上記は車両用途にご使用いただく上での一般的な事項を記載しておりますが、それによりアプリケーションを保証するものではありません。必ずお客様の方で問題ないことを確認の上ご使用ください。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。
その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

本仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告は全て弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任を全て負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書に依らない限り弊社は責任を負いません。

3 M、スコッチカル、コントロールタック、コンプライは、3M 社の商標です。

3M
スリーエム ジャパン株式会社
コマーシャルソリューション事業部
http://www.mmm.co.jp/cg

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2020. All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター
製品のお問い合わせはナビダイヤルで
0570-012-123
8:45～17:15 ／月～金（土日祝年末年始は除く）